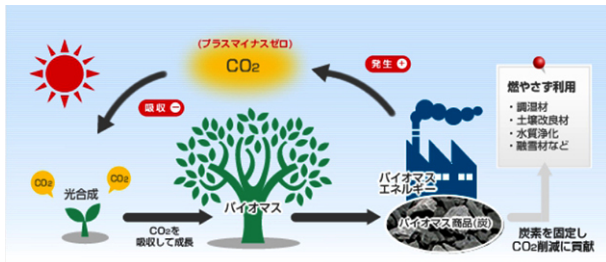


～さまざまな緑化協力～ 炭を使った商品開発でCO₂削減に貢献

栗原 敏郎さん（株式会社シーテック）

GENは個人会員のほか、さまざまな団体にもご協力いただいています。今回は長年にわたりご寄付をいただいている株式会社シーテックをご紹介します。シーテックは炭を使った土壌改良剤の販売などを通じてCO₂の削減に貢献しています。



炭を使った土壌改良剤

株式会社シーテックは、炭をテーマにした商品企画・製造・販売をする環境資材事業とドローン事業を行っている企業です。「地球に優しいカーボンテクノロジー」をコンセプトに、28年前に設立されました。当時から環境保護の重要性が認識され始めており、私

たちの歩みもその流れの一環でした。

弊社の炭製品は、自然素材を活用し、環境への負荷を軽減することを目指しています。炭は、土壌改善や水質浄化に効果があり、持続可能な農業や水資源管理に寄与します。また、炭を使った調湿材は、住宅の床下環境を快適に保つために結露を抑え、臭いを吸着する役割も果たしています。

さらに、私たちはカーボンニュートラルな木炭や竹炭などの木質バイオマスを有効利用し、CO₂の削減に貢献しています。炭は、土壌改良や水質浄化、調湿材として役立つだけでなく、炭素を地上に長期間固定することでCO₂の削減にも繋がります。このような取り組みを通じて、持続可能な社会

の実現に向けて日々努力しています。約18年前、環境保護に関する取り組み方法を模索していた際に、インターネットで認定NPO法人「緑の地球ネットワーク」と出会いました。それ以来、長きにわたりお世話になっています。弊社の取り組みとして、お客様に企画商品を提供する際に、炭商品の売上の一部を緑の地球ネットワークに寄付することをご提案しています。この活動は、温暖化防止と環境保護を推進する「私たちのできることを少しずつでも行動することが大切なものを守ることにつながるのでは」との思いから始まりました。

緑の地球ネットワークは、地域の問題に向き合い、住民と協力して植林活動を行い、環境保護に貢献されています。寄付金は植林活動の資金として使われ、地域の環境改善に役立っています。シーテックの寄付は、苗木の購入や植林活動に充てられています。

このように、株式会社シーテックは環境保護の重要性を広め、持続可能な社会の実現に向けて積極的に活動しています。これからも寄付を通じて地域の環境改善に寄与し、未来の世代に豊かな自然を残すための努力を続けてまいります。



炭の力で床下の湿度を調節

報告

与謝蕪村のふるさと毛馬を歩いて

井上 邦久（茨木市）

3月29日、GEN自然と親しむ会「前中代表と歩く野の道シリーズ⑨春風馬堤曲の舞台 淀川毛馬地区を歩く」を開催し、17名が参加しました。

大きな握り飯と熱いお茶を支度し、軍手と薄いマフラーを身に着け、大阪駅前からバスに乗った。ビル街を抜けて20分、緑が見えてくると城北公園前。奈良若草山歩き以来の「前中代表と歩く野の道シリーズ19」。今回は至近至便の淀川毛馬地区での自然と親しむ会に参加できて、とてもありがたいことだと、歩き出す前から得した気

分になった。

城北公園からの続きで淀川左岸堤防を登り、天端から堤防敷へ、淀川本流（低水路）を望みつつ、手前に続く「わんど（湾処）」に接近。ここで前中代表から淀川水系の概略、堤防に関する専門用語を教わった。そして現在の河川は概ね人の力でコントロールされていることに気付かされた。堤防敷

から「わんど」を繋ぐ、石積みの渡り道を通して本流に近づく途中、代表は蕪村の『春風馬堤曲』の一節、「堤下摘芳草、荊与棘塞路」「溪流石点点、踏石撮香芹」を解説され、我々に体感させてくれた。路を塞ぐイノバラや足元のセリを見ていると、藪中からはウグイスの声が聞こえてきた。

俳人・画家として高名な与謝蕪村について詳らかではないが、『春風馬堤』には晩年の伸びやかな詩境を感じて親しんできた。その作品舞台の野の道をきままに歩き、自由詩の一端を体感できたことを幸せに思った。

赤川鉄橋近くの野（7ページへ続く）